

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	高齢者いきいき課担当課長 伊藤 元敦
健福-26 介護保険事業(特別会計)		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 高齢者いきいき課 関連課 市民健康課
総合計画上の位置付け	分野 健康福祉	施策の方針	市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的

対象	鎌倉市介護保険被保険者
意図	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるようにするため。
効果	市民の保健医療の向上及び福祉の増進を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

・65歳以上の方で介護が必要になった場合や、40歳から64歳までの方で老化が原因とされる病気により介護が必要となった場合に1割の自己負担で、入浴等の介助や機能訓練などのサービスを受けることができる。 ・高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、介護予防に関する事業や保健・医療・福祉に関する総合的な支援サービスを受けることができる。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数	8,500人	事業の対象者数	7,896人	
運営資源状況	当初予算(千円)	15,295,100	決算値(千円)	14,839,840	
	国県支出金	5,449,790	国県支出金	5,192,620	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	7,317,363	その他	7,233,751	
	一般財源	2,527,947	一般財源	2,413,469	
事業経費運営	人員配置数	18.3	人員配置数	18.8	
	人件費(千円)	143,454	人件費(千円)	143,869	
	総事業費(千円)	15,438,554	総事業費(千円)	14,983,709	
	市民1人当りの経費(円)	87,104	市民1人当りの経費(円)	84,432	
	対象者1人当りの経費(円)	1,816,300	対象者1人当りの経費(円)	1,897,633	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	高齢化の進展に伴い、介護給付の増加が続いており、財政負担が増加している。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	要介護度が進行しないよう介護予防の推進に取り組んだほか、事業所に対し介護報酬の適正な請求を行うよう指導に努めた。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	介護給付の支出増加を抑えるために、事業者に対して介護報酬の適正な請求を行うよう指導を行っているが、いまだに適正に行われていない事例もあり、今後も事業者への指導を継続していく必要がある。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
有効性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 民生委員、認知症サポーター等

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容 要支援者に対する訪問介護・通所介護を含む新しい総合事業の実施が市町村に義務付けられたため、平成29年4月の事業開始に向けて準備を進める。
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	高齢者保健福祉計画(平成27年度～平成29年度)において、高齢者人口及び要支援・要介護認定者の増加に伴い、給付費が増加することを見込んでいる。介護予防の推進、介護報酬の適正化の取組により、介護給付の支出増加を抑えるよう努めるが、予算規模の拡大は避けられないと考える。
総評	「団塊の世代」が75歳に到達する2025年(平成37年)に向けて、介護保険を含めた高齢者の生活支援のあり方が全国的な課題となっている。本市においても、平成29年4月から開始する新しい総合事業等の実施により、要介護度の進行を防ぐとともに、地域で高齢者を支える仕組みづくりを進めていく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	保険料基準額								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	5,181円	4,775円	4,520円	4,892円	5,253円	5,423円	5,042円	5,670円	5,664円
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--